

2016年5月11日

各 位

会 社 名 東京センチュリーリース株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浅田 俊一
(コード番号 8439 東証1部)
問 合 せ 先 広報IR室長 松原 健志
(TEL03-5209-6710)

第三次中期経営計画（2016年度～2018年度）について

本日当社は、6月に開催される当社の定時株主総会における承認を前提とした社名変更、ならびに新たな企業理念体系を発表いたしました。この企業理念体系を軸に、今年度から2018年度までの第三次中期経営計画を下記の通り策定しましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 基本方針

**資産効率を重視した「高収益ビジネスモデル」への変革を推進し、
更なる持続的成長の礎を築く**

当社は自由度の高い経営環境の下、「総合ファイナンス・サービス企業」を標榜し、2010年度より2015年度まで二度の中期経営計画を着実に実行するとともに、当初の目標を大きく上回る実績と事業領域の拡大を図ってまいりました。

第三次中期経営計画は、当社グループが将来に亘って永続的な成長の礎を築く上で重要な3カ年となります。当社グループ社員一同は、高い専門性と革新性を持ち「専門金融」のプロフェッショナルとして収益性の高い資産の積上げとともに、業界トップレベルの高い生産性を引き続き発揮し、「高収益ビジネスモデル」の定着化とさらなる発展に向け不断に取り組んでまいります。今後も当社グループの成長発展を支えてきた祖業である「リース」を根幹としつつも、持続的成長に向け無限の可能性と機会に果敢に挑戦してまいります。

2. 経営戦略

前記「基本方針」の下、以下の経営戦略を着実かつ迅速に実行します。

【営業基盤強化】	<ul style="list-style-type: none">(1) リースの概念を超えた新たなビジネス領域への変革(2) 「ファイナンス」と「事業」の融合による新たな価値創造(3) グループ力を結集したオート事業総合No.1 への挑戦(4) アライアンス戦略の推進による海外ビジネスの拡大(5) 永続的な企業発展に向けた事業企画・開発
【経営基盤強化】	<ul style="list-style-type: none">(1) 連結経営の強化(2) 財務基盤の充実と強化(3) リスクコントロールの高度化(4) 人材開発の強化(5) コーポレートガバナンスの充実

3. 経営目標

第三次中期経営計画における経営目標を以下の通り設定します。

項 目	目 標 値
連結経常利益	800億円以上
連結ROA（経常利益／営業資産）	2.3%以上
連結自己資本比率	11.0%

以 上